

保護者からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年3月13日 アンケート期間：令和5年12月13日～令和6年1月13日

事業所名：放課後等デイサービス こどもハウス 保護者等数（児童数）：16 回収数：15 回答率：94%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2			・学習ルームと活動ルームを区分しています。どちらもスペースは十分ありますが、戸外活動も取り入れています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3			・児童指導員が入れ替わることがありましたが、員数・専門性は条件を満たしています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	6		・すみません、覚えていません。	・玄関側には階段がありますが手すりを設置しています。また通常は子供たちの出入り口を裏側からとして、なるべく段差が少ない動線を通るようにしています。 ・清掃は毎日行っており、特にモップ掛けに重点をおいています。 ・机や椅子も毎朝アルコールで清拭しています。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15			・子どもたちをよく見てくれている。	・保護者とのモニタリング、スタッフ間の個別支援計画書作成会議などの実施により、ニーズや課題の分析に取り組み、個別支援計画書を作成しています。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	2			・曜日ごとの活動メニューは固定せず、一人一人が色々経験できるように工夫しています。また季節ごとの活動メニューを工夫して取り入れるようにしています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	5	8	2	・戸外活動が多く、そう思う。 ・わかりません。	・放課後児童クラブや児童館との交流はありませんが、戸外活動として施設や公園などにおいて障害のない子どもたちと交流する機会を多く入れています。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1			・新規契約時やモニタリング時に詳細に説明しています。また、随時質問等に応えることができる雰囲気づくりに取り組んでいます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	2			・送迎時にその日の状況を説明をできるようにしていますが、時間の都合上十分ではないと思います。そのため連絡帳やLINE、こどもハウス便りなどを使って情報共有を図っています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	1			・モニタリング時だけでなく、適宜面談を行えるような環境づくりと、必要であれば助言等を行います。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	7	・保護者同士は関わりがないが、先生方とのコミュニケーションがきちんととれていると思う。	・新型コロナウイルス感染症が5類に分類されて落ち着いていますので、例えばイベント時に開催するか、または別に日程を設定し開催したいと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	3			・苦情相談窓口について周知徹底するとともに、ご相談があった場合には迅速に対応いたします。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	2			・連絡帳にその日の出来事や気づいた点などを記入してお知らせするとともに、LINEを使っでの情報発信にも努めてまいります。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1	1	・活動の様子を写真で送ってもらえる。	・毎月の行事予定をこどもハウス便りにてお知らせしています。また、自己評価の結果等についてはホームページにて公表しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	15				・スタッフ会議において個人情報の保護について確認しています。また、利用者や保護者等の情報については、事務所内の書庫にて保管しています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	5	2	・すみません、覚えておらず。	・令和6年度に保護者会等を実施して、各種マニュアルを説明し、周知を図ることにします。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	8	1	・わからない。 ・わかりません。	・定期的（年2回）に火災・風水害・地震などの訓練を実施し、市の危機管理室へ訓練結果を報告しています。 ・令和6年度には八幡西消防署へ依頼して避難訓練・消火器の使い方指導などを行います。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	3		・活動は楽しみにしているが、どうしても苦手な児童との関わりがひっかる様子です。 ・とてもたのしみにかよっています。 ・とても（帰りたくない泣く） ・とてもたのしみをしている。 ・とても楽しみにしています。	・各児童の特性に合わせたプログラムや支援方法により、一層楽しく通えるように努めています。
	18	事業所の支援に満足しているか	13	2		・先生の入替わりが激しいのが気になります。 ・いつも色々な場所へ行きたくさんの経験をさせてもらっている。 ・土曜日に色々な所へお出かけ出来るのがすごく良い。 ・やさしい先生ばかりで感謝しています。	・児童と保護者のアンケートや聞き取りを行い、より満足していただける支援を創意工夫していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。